

	自治会名	中常田自治会						
	自治会拠点 住所	上田市常田1丁目1713-6						
	URL							
	拠点施設名 自治会館	中常田自治会館（中常田コミュニティ集会施設）						
	世帯数	50未満	100以上	250以下	500以下	750以下	1000以下	1000以上
					○			
自治会の紹介 (位置や沿革、 成り立ち)	<p>「位置」・・・中常田は科野大宮社を中心とした、常田地籍の上常田、下常田、北常田に囲まれた地区で、北側は科野大宮社裏の宮裏通りから旧北国街道、さらに旧国道18号（国道141号）をまたぎ、南側は千曲川堤防から常田新橋、しゃぐじ墓地、薬のアオキ常田店までの広い地域を擁しています。</p> <p>「沿革」・・・常田荘の沿革、七世紀に信濃国府が常田近辺に設置された頃に、信濃国府、信濃国分寺、総教科野大宮社のお齊米を作っていたことから（トキダ）と呼ばれるようになりそれが〈常田〉となったとも言われている。</p> <p>室町時代中期（1488年）の諏訪社下社の春秋之宮造宮之次第には常田荘の中の地名として上常田、中常田、下常田、踏入、房山、西脇、中村などと記されている。また室町末期（1506年）の同社の下諏訪春宮一御柱造宮之次第にもほぼ同様の地名が記されている。これらによると、少なくとも室町時代には、千曲川北岸の旧上田市内はほとんどが常田荘と呼ばれていたと想定される。</p> <p>「町名変更」・・・大正八年に上田市政が施行されて、常田でも上常田区、中常田区、下常田区と各区が設けられてそれぞれ区長が選任されるようになった。そして大正十二年には新たに北常田区が成立した。そして戦後の昭和二十二年には地方自治法が公布され現在の自治会が成立した。</p>							
組織	「執行部」 1～5	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長1名</li> <li>2. 副会長1名</li> <li>3. 会計1名</li> <li>4. 協議委員6名（総務部・社会部・生活環境部・育成部・文化体育部・安全部）</li> <li>5. 部長12名（各部にて選出）</li> <li>6. 隣組長若干名（各組にて選出）</li> </ol>						
専門部		<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員選出・・・自治会三役は、自治会全域から人選し選出する。</li> <li>・選考委員会は、三役、協議委員、部長をもって構成する。</li> <li>・役員任期・・・執行部は2年任期、隣組長は1年任期</li> <li>・定時総会・・・毎年1月の第3日曜日</li> <li>・定期文書配布員</li> </ul>						
主な行事	<p>どんど焼き、区民遠足、環境美化清掃（春季・秋季）</p> <p>夏祭り（祇園祭・上田わっしょい）・防犯パトロール</p> <p>科野大宮社大祭舞台造り（10月18日）</p> <p>敬老祝賀会 ・健康教室・ふれあい会食会</p> <p>餅つき大会</p>							
第一次避難場所	<p>施設名：中常田自治会館（地震等の避難場所）洪水の場合一次避難場所として防災センター。</p> <p>大規模災害は・・・信州大学繊維学部 ・上田東高等学校・東小学校</p>							

防犯・防災	○管轄消防分団・・・第一分団
安全 安協の取り組み	春と秋の交通安全週間に合わせ、常田2丁目交差点と常田1丁目での交通当番（児童見守り）
環境 資源回収	毎月第一水曜日は資源ごみ回収日です。訪問回収も実施（高齢者・独居老人等宅）
その他 分館・育成会・ 民生児童委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわりの会（旧赤十字奉仕団）</li> <li>・分館（分館長・副分館長・分館主事）・青少年育成推進指導員</li> <li>・民生児童委員・福祉推進委員・健康推進委員・少年補導員</li> <li>・小・中PTA支部長・子ども育成会委員</li> </ul>
別組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壮年会（会長・副会長・会計）・安全協会役員兼務</li> </ul> <p style="text-align: center;">以上</p>